

# ふれあい

## Contents

- 02 年頭あいさつ、社福連だより
- 03 赤い羽根共同募金、子育て支援ゆずりあい事業紹介
- 04 やながわ福祉のつどい報告、社協クイズ
- 05 市民福祉講座募集、ボランティア体験会募集、実習生感想
- 06 第3期地域福祉活動計画、心配ごと相談日程
- 07 障害福祉相談室「きらり」、在宅福祉事業
- 08 寄附者名簿、職員募集案内

社協だより  
2025年1月号  
No.119

市社協の情報は公式 LINE でも発信しています。  
ぜひ友達登録をお願いします！！



### やながわsuito合唱団の皆さんによるオープニング行事



10月6日（日）柳川市民文化会館「水都やながわ」において令和6年度やながわ福祉のつどいを開催し、市内の福祉関係者や一般市民の方々など約400名が参加されました。

オープニング行事として、やながわsuito合唱団の皆さんが「ゆりかごのうた」や「まちぼうけ」など北原白秋作詞の童謡4曲を披露され、参加者の皆さんに、心に染みわたる歌声を届けていただきました。



社会福祉法人

柳川市社会福祉協議会

# 年頭のごあいさし



会長 大坪正明

あけましておめでとうございませう。皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、わが国は、コロナ流行後、経済においては、持ち直しを見せ、景気の回復から賃金の上昇もあり、個人消費も堅調に推移している状況が伺えます。しかしながら、国民を取り巻く環境は、少子高齢化・人口減少、人と人のつながりの希薄化、社会的孤立の問題など福祉的課題にも直面しています。併せて、自然災害による被害が絶えない状況も毎年続いております。これらの課題を克服していくためには、行政施策の充実もさることながら、国民一人ひとりにも、現状に対処していく知恵の発揮や住民相互の支え合いの推進が求められています。

こうした中、本会では、「第3期地域福祉活動計画」に基づきながら、

地域福祉の推進に努めています。具体的内容について、各事業部門の主体的なものをご説明します。

地域福祉活動推進部門では、大きく変わった点として、昨年4月、柳川市から新たに「生活支援体制整備事業」を受託しました。この事業は、高齢者の生活支援の充実を図るとともに、安心して住み続けられるように地域における支え合いを推進していくもので、現在、職員を増員し、体制を強化しながら、地域の支え手となりうる事業者や団体の把握に努めているところです。

生活支援部門では、判断能力が不十分な方を対象に日常的な支援を行う日常生活自立支援事業に加え、日常的な支援に留まらないすべての財産管理や身上監護（福祉施設の入退所などの生活全般支援）に関する契約や、法律行為を支援する後見人を法人で受任する事業にも着手に向け準備を進めています。

障がい者相談支援部門では、市内相談支援体制の充実を図るため、高齢者福祉分野や子育て・教育分野など、障がい福祉と関りがある機関との関係性を構築し、市民に対し、障がいについての啓発活動や情報発信を行ってまいります。

在宅福祉サービス部門では、自然災害や感染症等の有事においても介護サービスを継続的に提供できるようにするために、昨年3月に「業務継続計画」を策定しました。今後、計画内容について職員間で学習を深め、情報を共有するとともに、手順の確認や訓練等を実施しながら、日頃からの備えと事業継続に向けて取り組んでまいります。

今後も本会は、住民の福祉ニーズの把握に努めるとともに、地域福祉推進の中核的な組織として、その使命と役割を果たすべく、多様な関係者と課題共有及び連携強化を図り、各種事業を進めてまいります。

むすびに、令和7年が皆様方にとって幸多き年でありますことをご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



## 社 福 連 だ よ り

### 職員の採用や育成について学びました！

社福連は、市内で事業を営む社会福祉法人が、制度の狭間の問題に連携して取り組んでいくために組織された団体です。

このたび、各法人に共通した課題として、福祉人材確保と育成のために研修会を開催しました。講師は、各種研修・教育・風土改革で組織活性化に携わられている石松照明さんが務められました。講師からは、求職者目線による効果的な人材確保や、育成の手法など、数多くのヒントをいただきました。

#### 【加入法人】

- ・ 久寿会
- ・ 光喜会
- ・ 昭代福祉会
- ・ 緑風福祉会
- ・ 自生福祉会
- ・ 遊和福祉会
- ・ たからばこ
- ・ 日本厚生学園
- ・ 高邦福祉会
- ・ 正光会
- ・ かおりの里
- ・ 学正会

- ・ 実相福祉会
- ・ 大和福祉会
- ・ 柳川市社協



▲研修会の様子



## 令和6年度赤い羽根共同募金 こんな募金活動を行いました。

10月1日から全国一斉に始まった赤い羽根共同募金運動ですが、福岡県共同募金会柳川市支会では、今年も『柳川のまちをもっとよくする募金』をモットーに活動しました。

### 街頭募金 10月1日（火）

にしてつストアレガネット柳川、マミーズ柳川店



お買い物途中の方、仕事や学校終わりの方から募金をお寄せいただきました。

### 学校募金 10月19日（土）

伝習館高等学校文化祭「三稜祭」



あいにくの雨でしたが、雨にも負けない募金を呼びかける元気な声が響き渡っていました。

### イベント募金 10月20日（日）

水郷柳川水まつり 2024



市内在住の中学生3名と一緒に募金活動を行いました。お楽しみ抽選会もあり、たくさんの方が募金にご協力くださいました。



生徒会の皆さまから「文化祭で赤い羽根共同募金活動をしたい」とお申し出いただき、同校での募金活動が行われました。

ご協力いただいた皆さま、  
ありがとうございました



## リユース品で育児支援！

### ～子育て支援ゆずりあい事業のご紹介～

不要になった育児用品をゆずりたい人とゆずってほしい人との橋渡しを行うことで、資源の有効活用と子育て世代の育児支援を行っています。

市社協ではベビー用品をゆずっていただける方、ゆずってほしい方の登録をお待ちしております！

#### 【対象品目】

●チャイルドシート ●ベビーカー など

#### 【お問合せ先】

市社協本所（TEL：72-5347）

利用方法を詳しく知りたい方、  
リユース品を確認されたい方は  
ホームページをご確認下さい！



[https://yanagawa-shakyo.or.jp/hand\\_over/](https://yanagawa-shakyo.or.jp/hand_over/)



チャイルドシート

チャイルドシートが  
不足しています。  
ゆずっていただける方  
大募集中！！

# 「令和6年度やながわ福祉のつどい」開催報告

## 市内の福祉功労者等を表彰

第一部（式典）では、永年に行ったり福祉の向上に貢献された方等（21名・2団体）に対する表彰と、福祉標語コンテスト（10名）、ふれあいフォトコンテスト（5名）の表彰が行われました。



▲ふれあいフォトコンテストの表彰式の様子

## 地域で子どもたちを支える

第二部では、来場者への福祉啓発として、蒲池校区子ども子育て応援たい！の荻島恵美子さんによるメッセージ発表が行われました。「子どもたちの居場所づくり」や「地域住民との交流の場づくり」として始めた「かまちっ子ひろば」の取り組みを通じて、地域住民が一体となり、地域で子どもたちを支えていく雰囲気づくりにつながったといったメッセージを発表いただきました。

## 人との出会い、ご縁を大切に

続いて、記念講演として、僧侶で番組パーソナリティの川村妙慶さんから「生きがいの持てる人生」をテーマにご講演いただきました。実体験や仏教の教えをもとに、ご縁の大切さや、これからの人生を送る上での方眼等についてお話されました。講演を聞いて、涙を流される方もおられ、参加者に、今後の生き方を考えるきっかけと感動を与えていただきました。



▲川村妙慶さんによる記念講演



▲メッセージを述べられる荻島さん



## 社協クイズ

～2025 新春特別版～



クロスワードを解いて、A～Fの文字の順番を並べ替えると、ある言葉になります。

1	F		8	9	B
			7		C
2	4				
		5			
	A				
3	D				E

### ヒント

本誌のどこかに登場しています。

正解者の中から抽選で5名様に粗品を贈呈します。応募資格は市内在住の方です。1家族1人まで!! 令和7年1月15日必着!! 前回の答え: 地域食堂



1. 量の原料となる植物のこと。
4. 保冷剤の中身。〇〇〇アイス。
7. 果物を英語でいうと。
8. 飲料等を入れる金属製の入れ物。アルミ製やスチール製の物が多い。
9. 童謡。♪～夕焼け小焼けの〇〇〇〇～♪



1. 11月23日～12月21日生まれが属する星座。英語でサジタリウス。〇〇座。
2. 自転車の座席のこと。
3. ヨーロッパにある国。ビールやソーセージが有名。
5. 福岡県で有名な麺類。豚骨〇〇〇〇。
7. 火山が爆発を起こすこと。



### 【応募宛先】

〒832-0058  
柳川市上宮永町  
6-3  
社会福祉協議会  
社協クイズ係

### 【応募方法】

ハガキに  
1. クイズの答え  
2. 氏名(ふりがな)  
3. 住所  
4. 性別・年齢  
5. 感想(任意)  
をご記入のうえ郵送してください。

HPからも応募可能です!

▼回答ページ▼



参加無料

いざという時のために…

災害に備えよう！

市民福祉講座 参加者募集

地震や豪雨水害など、身近な場所で起こりうる災害。全2回の講座を通して、平時・災害時に必要なこと・対策を、一緒に考えてみませんか？

【1回目 災害に備える！】

※「そうだったの!!」と思うような、テレビなどでは流れない、災害・備えに関するお話。

◆日時…3月7日(金) 午後1時30分～3時

◆場所…「水の郷」 視聴覚室(2階)

◆講師…柳川市役所 総務課 安全安心係

【2回目 風水害から身を守れ!】

※カードゲームを使い、風水害疑似体験を通して、命を守る行動を学ぶ。

◆日時…3月14日(金) 午後1時30分～3時30分

◆場所…「水の郷」 視聴覚室(2階)

◆講師…一般社団法人 SDGs 未来ラボ

阿部 昭彦 氏

【定員】

各回 25名

【対象】

市内在住・在勤・在学で関心のある方

【問合せ・申込先】

市社協本所 ☎72-5347

または下記申込フォーム

※申込締切 2月14日(金)



募集

ボランティア体験会

SDGsに貢献

①「モルック」を作って遊ぼう!

日時…2月11日(祝) 午前9時30分～11時30分

場所…「水の郷」 視聴覚室

定員…小学生以上20人(小学生は保護者同伴)

②「新聞エコバッグ」を作ろう!

日時…2月18日(火) 午前9時30分～正午

場所…「水の郷」 ゆうゆうプラザ

定員…10人

参加は無料です。申し込みは、市ボランティアセンター(☎75-6206)まで。

報告

傾聴ボランティア養成講座を開催



話し手、聴き手、観察者になり行うロールプレイ

10月18日、25日、11月

1日の3日間、傾聴の基礎(座学)やロールプレイを通して「聴き方」のスキルを学びました。

FFAフォローシップ協会から各日3名の講師にお越しいただき、受講者一人一人に分かりやすく丁寧な指導をいただきました。

相談援助実習を終えて

麻生専門学校と久留米大学から実習に来ました



脇山さん(麻生専門学校)、富安さん(久留米大学)

実習を通じて、地域福祉を推進する事業、障がい、高齢分野では個人に関する支援など幅広い事業に関わりました。その中で、地域住民がどのような課題を持っているのか把握することを意識して取り組みました。その課題に対応するため、幅広く事業を展開し、本人の思いやその地域がやりたいことを支えていくことが社協の役割ではないかと理解を深めました。(富安大喜)

実習を通じて、地域福祉の重要性を深く理解しました。

現場での支援活動に参加し、地域の方々との関わりや、支援を必要とする人々のニーズに触れる貴重な経験をいただきました。職員の方々の熱意や専門知識に感銘を受け、自身の学びを深めるとともに、今後の福祉に対する姿勢を考えさせられる実りのある時間でした。(脇山長門)



# 笑顔でつながる福祉のまち 柳川！

第3期地域福祉(活動)計画ってどんな計画なの？ その10

「第3期柳川市地域福祉計画・地域福祉活動計画」について、シリーズで概要を掲載しています。今回は、施策の展開から基本目標2の「安心安全な暮らしを支える体制づくり」のうち安心できる福祉の充実を説明します。

## (一) 福祉サービスの適切な提供の推進

### 【取り組みの方向性】

支援を必要とする人の状況やニーズに応じた福祉サービスの提供を行います。また、制度の狭間の課題や複雑・複合化した課題を抱え、適切な支援を受けることができていない人を支援につなげるための仕組みづくりを進めます。

### ①市の取り組み

○民生委員児童委員や地域からの相談や、保育・教育機関等、多機関との連携により、支援が必要な人を早期に把握し、相談支援や日常生活のサポートに取り組みます。

○社会福祉法人・事業者をはじめ、医療機関、学校、社会福祉協議会等と連携し、適切な支援ができる体制を整えます。また、社会福祉協議会の運営費助成等経営基盤の支援や、連携を充実し、両者の役割分担の中で地域福祉の推進に努めます。

### ②社協の取り組み

○サービスを必要とする人に対し、利用にかかる相談支援など総合的な支援強化を図るとともに、必要に応じて適切な福祉サービスを提供します。

○民間団体としての機動力や柔軟性を十分活かし、独自事業の積極的な推進や新たな事業の企画運営に努めます。

### ③市民や地域への期待

○市や社会福祉協議会、地域の事業者などに対し、サービスの要望や意見を伝えます。

○地域の中で、福祉サービスについて考えていることや、課題について話し合います。

○周囲との情報交換等を通じて、必要なサービスを適切に利用できるよう心がけます。

## (二) 地域での支え合いの推進

### 【取り組みの方向性】

見守りや声掛けをはじめとして、できる範囲で支え合い活動への参加や、介護予防ボランティア活動、ファミリー



・サポート・センター(子どもの一時預かり活動)など、住民同士の支え合い活動の促進に向けた取り組みを進めます。

また、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、学校や地域と

連携して認知症高齢者や、その家族を支える取り組みを推進します。

### ①市の取り組み

○認知症高齢者を支える地域づくりに向け、学校等と連携した認知症サポーターの養成に取り組みます。

○高齢者自身の介護予防を推進するため、介護予防ボランティア活動(介護予防ポイント活動)の活性化に努めます。

○ファミリー・サポート・センターの利活用の促進に努めます。

○隣近所や地域の人たち同士の関りを深め、支え合い、助け合いの大切さを啓発します。

### ②社協の取り組み

○民生委員児童委員や福祉委員等と連携した見守り活動や、よりあい、小地域福祉活動を支援、推進します。

○地区社協の活動の活性化に向けて、具体的なニーズや課題への対応に際して、専門的な指導や助言等の協力体制を充実します。

○子どもの貧困や孤食の問題の解決に向けて、地域食堂等への支援を推進します。

### ③市民や地域への期待

○自分が住んでいる地域に関心を持ち、地域の生活課題を把握し、自分にできることを考えます。

○認知症について、正しい知識と理解を持ち、認知症高齢者や家族を見守り、助ける心を持ちます。

## 心配ごと相談日程のお知らせ

司法書士・民生委員が相談に応じます！

- 日時 第1・3木曜日 13:00~16:00
- 相談 無料
- 場所 柳川総合保健福祉センター「水の郷」
- 問合せ TEL 72-5347

実施月	実施日
1月	16日
2月	6日、20日
3月	6日



# 障害福祉相談室きらり

柳川市大和町栄234 大和総合保健福祉センター「まほろばやまこ」内  
 TEL 76・4411 FAX 76・4413 営業日：月～金曜日 9時～17時



## 就労継続支援A型とB型は何が違う？

障がいや難病がある方の就労系障がい福祉サービスの中に、就労移行支援・就労継続支援A型・就労継続支援B型・就労定着支援があります。その中でも「就労継続支援A型」と「就労継続支援B型」は、就労の場の提供及び知識や能力の向上の支援を受けることができます。（これらのサービスの違いについては、下記の参照）

また、きらりホームページに障がい福祉サービスの利用手順と市内の就労継続支援事業所の一覧を掲載しておりますので、ご覧ください。利用を希望されている方は、利用条件もありますので、詳しくはきらりまでご相談ください。

「柳川市 きらり」で検索するか、QRコードでアクセスしてください。



柳川市 きらり



利用料	収入	利用時間	年齢	雇用契約	対象者	
所得に応じて利用料がかかります	最低賃金補償あり (83,551円) ※3	週20時間以上	18歳～65歳未満 ※1	あり	○就労経験はあるが、現在就労していない方 ○特別支援学校を卒業された方や就労移行支援を利用したが就職には結びつかなかった方	A型
	最低賃金補償なし (17,031円) ※3	週1日 1時間から	年齢制限なし	なし	○就労経験はあるが、年齢や体力面で一般企業での就労が困難な方 ○50歳以上の方、又は障害基礎年金1級を受給されている方 ○就労経験がない方で、就労移行支援事業所でのアセスメント(※2)を受けている方	B型

※1…65歳に達する前5年以上障がい福祉サービスを受けていた方で、65歳に達する前日において就労継続支援A型の支給決定を受けている方は利用可能  
 ※2…就労能力の評価 ※3…令和4年度月の平均(厚労省ホームページより)

# 訪問介護・居宅介護支援事業所

柳川市三橋町正行476 三橋総合保健福祉センター「サンブリッジ」内  
 TEL 74・3101・FAX 73-6961 営業日：月～金曜日 8時30分～17時

## 認知症を正しく理解しましょう

### 認知症とは？

認知症は脳の障がいによる病気で、普段の生活に支障をきたすまで低下した状態をいいます。高齢期では誰にでもおこる可能性があります。

### 認知症の代表的なもの

- ① アルツハイマー型認知症
- ② 脳血管性認知症
- ③ レビー小体型認知症
- ④ 前頭側頭型認知症
- ⑤ その他の認知症

### 認知症予防の十ヶ条

- ① 塩分と動物性脂肪を控えたバランスの良い食事
- ② 適度に運動を行い足腰を丈夫に
- ③ 深酒とタバコはやめて規則正しい生活を
- ④ 生活習慣病（高血圧、肥満など）の予防・早期発見・治療を
- ⑤ 転倒に気をつけよう 頭の打撲は認知症を招く
- ⑥ 興味と好奇心をもつように
- ⑦ 考えをまとめて表現する習慣を
- ⑧ 細やかな気配りをしたよい付き合いを
- ⑨ いつも若々しくおしゃやれを忘れずに
- ⑩ くよくよしないで明るい気分で生活を



認知症予防財団より引用



## ～ ホームヘルパー募集 ～

一緒に働いてみませんか？ 詳しくは当事業所またはQRコードで！



# ご寄附御礼

社会福祉事業のために次の方々から  
ご寄附をいただきました。厚く御礼  
申し上げます。

(令和6年9月16日)

令和6年11月15日

## 香典返し寄附

【令和6年9月16日～9月30日】

蒲生 松永 博美(故松永セツ子)  
新外町 古賀 勝也(故古賀 悟)  
佃町 藤吉 富洋(故藤吉タマエ)  
常磐町 真鍋 文代(故真鍋 喬一)  
藤吉 鐘ヶ江勝秀(故鐘ヶ江和夫)  
垂見 山田 浩延(故山田 幸雄)  
棚町 中村スサエ(故中村 洋)  
新村 島添 昭次(故島添 豊子)

【令和6年10月1日～10月31日】

吉富町 吉開 廣子(故吉開 政彦)  
豊原 中野 裕二(故中野セツ子)  
南浜武 田中 一吉(故田中 一水)  
豊原 小森 哲也(故小森香代子)  
隅町 徳永 昭利(故徳永千恵子)  
有明町 黒岩 清美(故黒岩 龍一)  
田脇 古賀 隆昭(故古賀シヅエ)  
東蒲池 富安 正之(故富安 厚雄)  
稲荷町 寶珠山サチ子(故寶珠山壽雄)

東蒲池 與田 祐次(故與田 芳子)  
中島 西田エツ子(故西田 正輝)  
塩塚 中村富士子(故中村チモト)  
中島 乗富 恵(故乗富アサエ)  
垂見 弥永 朱美(故弥永 秋義)  
塩塚 深町 秀樹(故深町アサエ)

【令和6年11月1日～11月15日】

徳益 徳永エツ子(故徳永 智有)  
七ツ家 梅崎 弘光(故梅崎ミドリ)  
有明町 関 正信(故関 キミ子)  
筑紫町 木村 功治(故木村 尋子)  
久末 上村 好生(故荒木 良子)  
皿垣開 浦 幸之助(故浦 きみ代)  
栄 松藤 和広(故松藤マサ子)  
明野 松藤 初美(故松藤 正範)  
今古賀 藤丸 和也(故藤丸 若子)  
久末 藤木 久義(故藤木 国義)

※順不同、敬称略

※寄附者のご了承を得て記載しております。  
なお、寄附者は、柳川市社会福祉協議会へ  
寄附された方を記載しており、地区社会福祉  
協議会へ寄附された方は含まれておりません。

## あなたの「おもいやり」を被災地へ

募集中の災害義援金につきまして  
は福岡県共同募金会のホームページ  
をご覧ください。下記QRコードから  
確認いただけます。



## 令和7年4月採用の職員を募集します!

①正規職員(一般事務1名程度)

試験日・試験会場

1次試験 令和7年1月26日(日)

三橋総合保健福祉センター

「サンブリッジ」

2次試験 令和7年2月下旬

柳川総合保健福祉センター「水の郷」

②専任職員(介護支援専門員又はサービス

提供責任者1名程度)

試験日・試験会場

令和7年1月26日(日)

三橋総合保健福祉センター

「サンブリッジ」

※試験の日程など詳しい内容は、本会ホームページや窓口で配布している試験案内で確認してください。

## 水郷苑 デイケア

(送迎付きのリハビリ、入浴、食事サービス)

こんな症状でお困りの方いませんか?  
リハビリの専門家にお任せ下さい!

例) 歩くときにふらつく  
よくむせる、言葉が出にくい  
もの忘れが気になる



見学・体験は随時受付中です。ぜひご相談下さい!

〒832-0058 柳川市上宮永町 269  
担当: 池末・坂井 0944-85-1066(直通)

発行

※営業日以外に寄附をされたい方は、ご相談ください。



社会福祉 法人 柳川市社会福祉協議会

<https://yanagawa-shakyo.or.jp/>

営業日: 月～金(年始年末、祝日を除く)

時間: 8:30～17:00

本所

柳川市上宮永町 6-3 柳川総合保健福祉センター「水の郷」内  
TEL:0944-72-5347 FAX:0944-72-5346 E-mail:yanagawashakyo5347@tea.ocn.ne.jp

大和支所

柳川市大和町栄 234-2 大和総合保健福祉センター「まほろばやまと」内  
TEL:0944-76-4833 FAX:0944-76-4832 E-mail:yanagawashakyo4833@soleil.ocn.ne.jp

三橋支所

柳川市三橋町正行 476 三橋総合保健福祉センター「サンブリッジ」内  
TEL:0944-73-6955 FAX:0944-73-6961 E-mail:yanagawashakyo6955@soleil.ocn.ne.jp



この社協だよりは、共同募金配分金によって作成されたものです。

また誌面中の赤い羽根マークの事業には、共同募金が活用されています。